

研究活動報告書

1. 国文学部門

。守 屋 俊 彦 (教授)

〔論 文〕

出雲建が 佩ける刀	出 雲 学 論 攷	昭和52年 1 月
水争い—日本霊異記上巻第三 縁小考(≡)—	甲 南 国 文 24号	昭和52年 3 月
元興寺の鬼	古 代 文 化 29巻 3 号	昭和52年 3 月
肺脯の侍者—日本霊異記 上巻第一縁考—	国 学 院 雑 誌 78巻 6 号	昭和52年 6 月
日本霊異記中巻第二十七縁考	上 代 文 学 39号	昭和52年11月

〔学会発表〕

県氏の女—記紀と霊異記—	古事記学会	昭和52年 6 月
霊異記における歌謡	説話文学会 (地方例会)	昭和52年12月

。犬 養 孝 (教授)

〔著 書〕

「越中の家持」単	富山県教育委員会	昭和52年 2 月
「和歌山市の万葉」単	和 歌 山 市	昭和52年 3 月
「ふるさとへの旅」第 7 巻 「万葉の大和」共	国 際 情 報 社	昭和52年 4 月
「万葉のいぶき」 (上) (下) (点字) 単	毎 日 新 聞 社	昭和52年 5 月
「ふるさとへの旅」第 9 巻 「万葉の瀬戸内海」 共	国 際 情 報 社	昭和52年 6 月
「万葉集物語」 「神亀・天平の歌人」 共	有 斐 閣	昭和52年 6 月
「万葉集」Ⅲ「万葉の風土」共	大東急記念文庫	昭和52年10月
「大百科辞典」第 2 巻「飛鳥」共	講 談 社	昭和52年10月

- 「ふるさとへの旅」第12巻 国際情報社 昭和52年10月
「万葉の丹後・若狭・近江」共
- 「ふるさとへの旅」第13巻 国際情報社 昭和52年10月
「万葉のみちのく」共
- 「万葉集を学ぶ」第2 有斐閣 昭和52年12月
「但馬皇女の歌」共
- 「ふるさとへの旅」第15巻 国際情報社 昭和52年12月
「万葉の九州」共
- 〔論文〕
- 時代と風土—有間皇子— 「同朋国文」10号 昭和52年3月
二つの心—額田王と鏡王女— 立風書房「女人のみち」 昭和52年11月
- 〔学会発表〕
- 万葉人と地理意識 上代文学会 昭和52年7月
- 竹村 義一（教授）
- 〔著書〕
- 「土佐日記の地理的研究」 笠間書院 昭和52年4月
土佐国篇 単独
- 〔論文〕
- 源氏物語における一夫多妻＝ 甲南女子大学紀要 13号 昭和52年3月
序説—葵巻と若菜巻を中心
として—
- 文学に現れた土佐の風土と 「甲南国文」24号 昭和52年3月
人間—古代編—
- 中村 忠行（教授）
- 〔論文〕
- 天理市史・文学篇 天理市史 下巻ノ内 昭和52年3月
県居翁の遺書（エッセイ） 賀茂真淵全集会報 1号 昭和52年4月
為家と『和歌初学抄』 天理図書館 善本叢書 34 昭和52年5月
（エッセイ）

〔学会発表〕

- | | | |
|-------------|------------|----------|
| 清仏戦争と明治文学 | 天理大学国語国文学会 | 昭和52年10月 |
| 中古に於ける南都の歌壇 | 神戸大学平安文学会 | 昭和52年12月 |

〔その他〕

天理図書館善本叢書 巻27, 37, 35, 40, 32, 36の編輯。

。大 槻 修（教授）

〔著 書〕

- | | | |
|------------|-------|-----------|
| 「夜の寝覚」巻二 単 | 新 典 社 | 昭和52年 4 月 |
|------------|-------|-----------|

〔論 文〕

- | | | |
|---------------|--------------|-----------|
| 平安後期物語の多様性(≡) | 「甲南国文」第24号 | 昭和52年 3 月 |
| 「こわたの時雨」 | 「源氏物語を中心とした | 昭和52年 3 月 |
| 伝本考および対校本文 | 論攷」(笠間書院) | |
| 物語の奇想と頽廃美 | 「論集日本文学・日本語」 | 昭和52年11月 |
| 一とりかへばやと在明の別 | 2, 中古(角川書店) | |

。片 山 享（教授）

〔論 文〕

- | | | |
|--------------|---------------------|-----------|
| 肖柏の「六家抄」について | 「連歌と中世文芸」所収
角川書店 | 昭和52年 2 月 |
| 良経の歌風 | 「甲南国文」第24号 | 昭和52年 3 月 |
| 一初学期をめぐる(≡) | | |
| 正徹・永享十二年三月 | 「甲南女子大研究紀要」 | 昭和52年 3 月 |
| 「住吉法楽百首和歌」につ | 第13号 | |
| いて | | |

〔その他〕

- | | | |
|-----------------------|----------------------|----------|
| 鑑賞・寂念の歌ほか10首 | 国文学「日本の名歌名句
1000」 | 昭和52年11月 |
| 陽明文庫蔵「和撰哥後京極」
について | 天理図書館善本叢書・
月報37 | 昭和52年11月 |

○加 美 宏（助教授）

〔論 文〕

編年体日本古典文学史— （1451年～1460年）など 3 項目	「国文学」（学燈社） 第22巻3号	昭和52年2月
--	----------------------	---------

『国府台戦記』小考 一軍記の変貌と冷泉の物語—	「甲南国文」第24号	昭和52年3月
----------------------------	------------	---------

○真 下 三 郎（教授）

〔著 書〕

「国語表現法概説」 単	修 文 館 K K	昭和52年3月
-------------	-----------	---------

〔論 文〕

近世のことわざ	近 世 文 芸 稿	昭和52年1月
書簡文例集—発生と展開—	「甲南国文」	昭和52年3月

○垣 田 時 也（教授）

〔著 書〕

「島崎藤村」 共	国 書 刊 行 会	昭和52年2月
----------	-----------	---------

〔論 文〕

若き島崎藤村とその周辺 —広瀬家と恒子との関連に ついて—	「甲南国文」第24号	昭和52年3月
-------------------------------------	------------	---------

近代文学と神道 —森鷗外の「かのやうに」 をめぐって—	「兵庫神祇」	昭和52年6月
-----------------------------------	--------	---------

藤村と神戸—その二の二—	「島崎藤村研究」	昭和52年8月
--------------	----------	---------

井伏鱒二「ジョン万次郎 漂流記・その他」	「直木賞事典」	昭和52年6月
-------------------------	---------	---------

有馬頼寧「終身未決囚」	「直木賞事典」	昭和52年6月
-------------	---------	---------

〔そ の 他〕

昭和五十二年度 島崎藤村 研究会全国大会総司会	小諸市民会館	昭和52年8月
----------------------------	--------	---------

。島田 勇雄（教授）

〔著 書〕

「本朝食鑑」 2 平 凡 社 昭和52年 7 月

〔論 文〕

「女諸礼集」の本文の成立経緯について 「甲南国文」 24号 昭和52年 3 月

犬追物と犬詞との関係についての試論—小笠原流平兵衛家派の研究史— 「甲南女子大学研究紀要」 13号 昭和52年 3 月

將軍吉宗の令による物産書の提出の由来 「近代語研究」（論文集） 五集 昭和52年 3 月

兵法諸流と武者言葉の関係についての試論—小笠原流庶流系小池貞成について(一)— 「水 門」 10集 昭和52年 4 月

食物儀礼史における「菓子」 「解 釈」 269集 昭和52年 8 月

—「五菓」について— 「食・食・食」 10号 昭和52年 3 月

「本朝食鑑」を背景に —鯉のいろいろ— 「食・食・食」 11号 昭和52年 6 月

「本朝食鑑」を背景に —梅干の食物儀礼など— 「食・食・食」 12号 昭和52年 9 月

「本朝食鑑」を背景に —「菓子」について— 「食・食・食」 13号 昭和52年12月

—「雉」の礼法と料理—

。鎌田 良二（教授）

〔論 文〕

兵庫県佐用郡上月町の方言語法 「甲南国文」 第24号 昭和52年 3 月

起点助詞「から」について 「国学院雑誌」 第78巻11号 昭和52年11月

◦ 山岡利一(教授)

〔著書〕

「漢和中辞典」 共編 旺文社 昭和52年10月

〔論文〕

春秋の局勢と子産以前の鄭国 「甲南国文」第24号 昭和52年3月
について

2. 英文学部門

◦ 大榎茂行(教授)

〔著書〕

ウォルター・アレン著 文理 昭和52年5月
『イギリスの小説』下巻
共訳

◦ 岡本貴太郎(教授)

〔論文〕

「Faulkner の *Sanctuary* について」 「甲南女子大学研究紀要」 昭和52年3月
第13号

◦ 添田透(教授)

〔著書〕

『ワーズワス点描』単 大阪教育図書 昭和52年10月

◦ 広永周三郎(教授)

〔論文〕

「時事英語セミナー」 時事英語研究 昭和52年1～4月

〔学会発表〕

「ウーマンリブと英語」 日本時事英語学会 昭和52年10月
第19回年次大会

。安田 章一郎 (教授)

〔著 書〕

『エリオットと伝統』 研 究 社 昭和52年3月
(数人の人の評論集) 編

〔論 文〕

「妥協への道—『荒地』草稿 上記『エリオットと伝統』 昭和52年3月
について」

「閨人の夢—ディラン・トマ *Nondum* 第2号 昭和52年10月
スとホプキンス」

「懺悔道としての文学— 『文学と評論』 昭和52年12月
W. H. Auden の場合」

〔学会発表〕

「懺悔道としての文学」 日本英文学会中部支部大会 昭和52年10月
(特別講演) (富山大学にて)

「イエイツとエリオット」 奈良女子大学英文学会 昭和52年11月
(特別講演) (奈良女子大学にて)

〔その他〕

訳注「T. S. エリオットの 『英語青年』 昭和52年6月
《博士たちの旅》
(わがアンソロジー・ピース)」

書評「温故知新—David 『学 鑑』 昭和52年10月
Newton-De Molina (ed.),
The Literary Criticism of
T. S. Eliot: New Essays
(1977)

。山口 秀 夫 (教授)

〔著 書〕

『新英文法概論』再版 単著 東京・篠崎書林 昭和52年4月

『S. ウルマン・意味論研究』東京・研 究 社 昭和52年6月
(Stephen Ullmann,
Essays in Semantics)
第4版 翻訳

〔論文〕

- A Programme for a Hopkins Glossary. Part 5. 「甲南女子大学英文学研究 第13号 昭和52年1月
- A Study of the Language of Romance in *Sir Perceval of Gales*, an Early English Arthurian Romance. 「甲南女子大学研究紀要 第13号 昭和52年3月
- G. M. Hopkins, No. 171 & Nondum 2 昭和52年9月
No. 172 について 日本ホプキンス協会
関西部会
- 「近代文体論の方向」 ロマンズ語研究 11 昭和52年11月
日本ロマンズ語学会

〔その他〕

- 書評 柴田省三著『語彙論』 大修館
英語学大系7
- 日本英文学会「英文学研究」 第53巻第1—2号 昭和52年3月

。和 知 誠之助（教授）

〔著 書〕

- 『イギリスの小説』 共訳 文 理 昭和52年5月

〔論 文〕

- ギヤスケル夫人著 「甲南女子大学研究紀要」 昭和52年3月
『シャーロット・ブロンテ 第13号
の生涯』(3)

。岡 本 紀 元（助教授）

〔学会発表〕

- 「スコット・フィッツジェラ 日本アメリカ文学会 昭和52年12月
ルドとアメリカン・ドリーム」 関西支部年次大会
於 関西学院大学

*左記のように題する
フォーラムに講演者（3人）
の1人として出席，発表。

○ クリストファー・パウエル（講師）

〔論文〕

'Plan for Better English Classes'	(10)	Gendai Eigo Kyoiku (Kenkyusha)	昭和52年 1 月
"	(11)	"	昭和52年 2 月
"	(12)	"	昭和52年 3 月
"Reading English Efficiently"	(1)	Gendai Eigo Kyoiku (Kenkyusha)	昭和52年 4 月
"	(2)	"	昭和52年 5 月
"	(3)	"	昭和52年 6 月
"	(4)	"	昭和52年 7 月
"	(5)	"	昭和52年 8 月
"	(6)	"	昭和52年 9 月
"	(7)	"	昭和52年10月
"	(8)	"	昭和52年11月
"	(9)	"	昭和52年12月

〔その他〕

Lecture Course on 'Modern Britain' (with Dr. G. Hughes), Kyoto
British Council. 77/1~77/3

Co-director of Studies, Spring Teachers' Course, Kyoto British Council
3/28~4/3

Co-organiser, Summer Course for College Students, Inter-University
Seminar House of Kansai. 8/1~8/7

"Outline History of English Literature", Kobe Gaikokugo Daigaku
Shimin Koza. 10/21

◦ 岸 野 英 治 (助手)

〔学会発表〕

「2重結合の成立と辞書表記 六甲英語学研究会
の問題について」

昭和52年 8 月

3. 人間関係学部門

◦ 蔭 山 庄 司 (教授)

〔論 文〕

劣等感と学業成績の関係につ 「甲南女子大学人間科学年 昭和52年 3 月
いて 報」第 2 号

職場の心理

「な に わ」

昭和52年 4 月

◦ 春日井 真 也 (教授)

〔そ の 他〕

(昭和51年度分追加)

外国出張

昭和51年 6 月21日より 8 月 2 日まで、主として、北アメリカにおける集中講義のため

イ。カリフォルニア州バークレーに在る大学院 Institute of Buddhist Studies において Jodo Tradition の集中講義・40コマ分(合計60時間)

ロ。国際会議場アシロマで開かれた Buddhist Churches of America 主催の仏教セミナーにて、ワークショップ「写経」指導 3 日間

ハ。公開講演会；6 月30日バークレーにおいて、American Approaches to Eastern Buddhism；7 月11日マウンテンビューにおいて、Modern Japanese Buddhism.

◦ 倉 智 佐 一 (教授)

〔著 書〕

「教育評価の考え方」(共) 図 書 文 化

昭和52年 9 月

〔論 文〕

子どもの金銭意識はどう育つ 学 級 経 営
か

昭和52年 1 月

文章完成法による達成動機の測定	大阪教育大紀要	昭和52年 2 月
学級におけるスクールモラールに関する研究（第2報）	大阪教育大紀要	昭和52年 2 月
学業不振の原因をさぐる	教 育 大 阪	昭和52年 3 月
子どもの勤労—その見方・考え方の発達—	道 徳 教 育	昭和52年 7 月
記憶学習の教育心理学的考察	児 童 心 理	昭和52年 7 月
〔学会発表〕		
スクールモラールに関する研究（Ⅳ）	日本教育心理学会 第19回大会	昭和52年10月
達成動機の教育心理学的研究（Ⅶ）	関西心理学会89回大会	昭和52年12月
幼児の精神発達に関する研究	関西心理学会89回大会	昭和52年12月
〔そ の 他〕		
教育目標分析論	大阪教育大学退官記念論文	

○ 藤 原 英 夫（教授）

〔論 文〕

生涯教育の原理と家庭教育・両親教育	「甲南女子大学人間科学年報」第2号	昭和52年 3 月
-------------------	-------------------	-----------

〔そ の 他〕

アンドレ・ベルジュ博士著「難しい子の理解と教育」を田中郁夫講師と共訳 52年10月刊行

○ 堀 喜 望（教授）

〔論 文〕

ストライキ考 —テンニエスのばあい—	「甲南女子大学人間科学年報」第2号	昭和52年 3 月
-----------------------	-------------------	-----------

◦ 宮 城 宏（教授）

〔論 文〕

インド社会の近代化に関する 諸問題 「甲南女子大学人間科学年報」第2号 昭和52年3月

◦ 三 輪 和 敏（教授）

〔著 書〕

「人間教育の原理」（まえがき及び第1章 人間の本質と教育）編著 福 村 出 版 昭和52年5月

〔論 文〕

生涯教育の倫理 社会教育（全日本社会教育連合会） 昭和52年2月

高齢者のテレビ視聴とその境位 「甲南女子大学紀要」第13号 昭和52年3月

オーストラリアの図書館 教 育 新 世 界 昭和52年4月

◦ 吉 武 夏 男（教授）

〔論 文〕

東欧と西欧とにおける歴史的 思考の比較研究（Ⅱ） 「甲南女子大学人間科学年報」第2号 昭和52年3月

一とくにプレハーノフとマ
イネッケとを中心として一

◦ 香 川 豊（助教授）

〔論 文〕

「知覚判断」と「経験判断」 「甲南女子大学研究紀要」第13号 昭和52年3月

カントの人間学について（1） 「甲南女子大学人間科学年報」第2号 昭和52年3月

〔学会発表〕

カントの主観概念について 九州大学哲学会 昭和52年9月

。藤 山 征 秀（助教授）

〔論 文〕

- | | | |
|---|--|-----------|
| 大阪市商業地域における政府
広報 | 総理府広報室委託研究
(第1543号)『諸外国およ
びわが国の政府広報活動
に関する研究調査報告書』 | 昭和52年 3 月 |
| 団体との接触 | 三宅一郎・福島徳寿郎・
村松岐夫編『都市政治家
の行動と意見』（京都大
学人文科学研究所調査報
告書・第31号） | 昭和52年 3 月 |
| 大都市における住民の都市問
題に対する問題解決行動と
情報接触行動—大阪市商業
地域の事例研究を通じて— | 「甲南女子大学人間科学年
報」 第 2 号 | 昭和52年 6 月 |
| 大都市における市会議員と組
織との関係 | 「甲南女子大学紀要」
第13号 | 昭和52年 3 月 |
| 官僚制組織に関する文献解題 | 「組織科学」11巻第 3 号 | 昭和52年 9 月 |

4. 一般教育学部門

。鯨 坂 二 夫（学長）

〔論 文〕

- | | | |
|--------------------|-------------------|-----------|
| 中学校教育の課題と新教育課
程 | 中 学 教 育 | 昭和52年 1 月 |
| 豊かな人間性の育成 | 中等教育資料（文部省） | 昭和52年 4 月 |
| 学習指導要領の改訂について | 教育委員会月報（文部省） | 昭和52年 6 月 |
| 戦後史から見た学習指導要領 | 日本教材文化研究所
研究紀要 | 昭和52年 7 月 |
| 新教育課程における人間像 | 指 導 と 評 価 | 昭和52年 8 月 |
| 学校生活におけるゆとりと充
実 | 初等教育資料（文部省） | 昭和52年 9 月 |

子供のシステム	教育と情報(文部省)	昭和52年9月
新指導要領の中心課題	学校運営研究	昭和52年11月

○清水正和(教授)

〔著 書〕

Français pour tous	白水社	昭和52年1月
「みんなのフランス語」		
(饗庭孝男他5名共著)		

〔論 文〕

「ゲルニカ」考一詩と絵画に ついての一試論一	「甲南女子大学ヨーロッパ 文学研究」第1号	昭和52年5月
---------------------------	--------------------------	---------

○馬場三吾(教授)

〔論 文〕

木部細胞分化に及ぼすメチオ ニンの効果	“BOTANICAL MAGAZINE”(学会誌) 年次大会特集号	昭和52年10月
木部細胞分化に及ぼすメチ オニンの効果(第二報)	“植物の化学調節”(学会誌) 大会特集号	昭和52年10月

○水谷英三(教授)

〔著 書〕

「たのしい保育あそび」	三晃書房	昭和52年6月
「幼児体力ー理論と實際ー」	中華幼児体育研究会	昭和52年7月
幼児体育叢書(1)		
「幼児の体力づくりーサーキ ットあそびー」	文化印刷所	昭和52年8月

〔論 文〕

日本幼児体育発展現況	輔大体育学会	昭和51年12月
輔大体苑 22		
幼児体能活動理論・計画・実施	高雄基督教青年会体育事務 所編	昭和52年3月

幼児の体育あそびと安全について	よさみ幼稚園研究紀要	昭和52年 3 月
幼児の体育遊び 保母研修テキスト	民生局福祉部保育課	昭和52年 7 月
幼児体育遊戯的重要性	師 大 体 育	昭和52年 7 月
あそびの輪 第 2 号	幼児体育振興会	昭和52年 7 月
幼児体育之研究	中華民国体育學術研討会	昭和52年 7 月
明日をつくる幼児の体育あそび 第 5 回	幼児体育振興会	昭和52年 8 月
ひょうごトリムフェア 第 2 回	兵庫県体育協会神戸新聞他	昭和52年 9 月
幼児体育活動概況	中華民国体育協進会編部	昭和52年 9 月
幼児の体育あそび一運動会— 保母研修テキスト	民生局福祉部保育課	昭和52年 9 月
幼児体能活動之実施	高雄市政府教育局	昭和52年12月
追加 子どものおそびと体力 つくり特集体力つくり編集 5 編	母と子供の本リード	昭和52年 9 月
〔そ の 他〕		
学会 中華民国台湾省幼稚園 教諭研修会 発表“幼児の 体育遊戯の問題点”	体育協進会幼稚学会 主催	昭和52年 1 月 3 日～5 日
学会 中華民国學術研討会 発表“幼児体育の研究” 第 5 回 明日をつくる幼児 の体育あそび研修会 発表“幼児の体育あそび” “幼児のあそびの実際” 第 3 回 キンダーフェステ ィバル	中華民国學術研討会 主催 幼児体育振興会 主催 関 西 テ レ ビ 主催	昭和52年 7 月 22 日 昭和52年 8 月 24～26 日 昭和52年 9 月 17 日
指揮“幼児の体育あそび”		

◦ 本 野 亨 一 (教授)

〔論 文〕

カフカのぎくしゃくした身振
りについて—オスカー・ポ
ラクへの手紙

「甲南女子大学紀要」
第13号

昭和52年 3 月

H. ポリツァーと「カフカ論
集」の編集

「甲南女子大学ヨーロッパ
文学」第1号

昭和52年 5 月

島尾敏雄の受容と保留
—「日の移ろい」と「夢の
かけを求めて」—

VIKING 318号

昭和52年 6 月

カフカの旅1911年
—カフカ・スケッチ(3)—

希 土 7号

昭和52年12月

◦ 角 成 夫 (助教授)

〔そ の 他〕

マドリード・プラド美術館に於て GOYA 研究

昭和51年12月
昭和52年 1 月

大東洋展研究会 (京都)

昭和52年 2 月

東洋美術研究会 (東京)

昭和52年 3 月

光風会本展 80号 (東京)

昭和52年 4 月

美術家同盟展委員展 50号 (神戸)

昭和52年 5 月

兵庫光風会展委員展 60号 (神戸)

昭和52年 5 月

美術家同盟展 10号 (神戸)

昭和52年 6 月

仏教美術展開展 20点

昭和52年 7 月

日展洋画部選抜委員展 80号・80号 (東京)

昭和52年 8 月

兵庫県美術祭参加作品 80号 (神戸)

昭和52年 9 月

光風会評議員会展 10号・4号 (東京)

昭和52年 9 月

日本美術展 (艷景) 出品 100号 (東京)

昭和52年10月

日本美術展選抜作家展 80号

昭和52年11月

東洋絵画 (宗教画) の発展経路について, 研究・展開。

◦ 洲 脇 光 一 (助教授)

〔論 文〕

バロック期のライゼン用法

「甲南女子大学紀要」

昭和52年 3 月

—M. プレトリウスを中心に—

〔演奏指揮〕

- 新しいさんびか「ともにうた 日本キリスト教団 昭和52年3月
 おう」発表会 讃美歌委員会
 日本キリスト教団 神戸教会
- 進弦社52年度定期演奏会 進 弦 社 昭和52年5月
 大阪産経会館ホール
- 77 Coro Nuovo Concert Coro Nuovo 昭和52年6月
 兵庫県民小劇場
- 革命60年記念音楽祭 ラトヴィア共和国 リガ市 昭和52年7月
 ラトヴィア共和国 国立音楽院
- 尼崎サロン・コンサート 尼 崎 市 昭和52年12月
 尼崎市民会館

。磯 弘 治（講師）

〔論 文〕

- ヘルマン・ヘッセ「クライン 「甲南女子大学研究紀要」 昭和52年3月
 とワグナー」について 第13号

〔そ の 他〕

- Hermann Hesse 関係文献目 「甲南女子大学 ヨーロッパ文学研究」第1号
 録（Ⅰ）

。岡 田 明（講師）

〔論 文〕

- 一般国民の体育・スポーツ活 「体育学研究集録」第10号 昭和52年5月
 動の普及発展に関する考察
 （その2）

〔学会発表〕

- スポーツ教室に通っている児 日本体育学会 昭和52年10月
 童の実態について―「親の
 意識調査」をもとにして―

◦ 田 中 郁 夫 (講師)

〔その他〕

「精神分析用語辞典」(みすず) 共訳 昭和52年5月刊行

「難しい子の理解と教育」(ぎょうせい) 共訳 昭和52年10月刊行

◦ 松 井 和 正 (講師)

〔論文〕

2,2-Dimethylisoidene and Journal of the American 昭和52年5月
5,5-Dimethylbenzobicyclo chemical Society
[2.1.0] pent-2-ene

5. 家 政 学 部 門

◦ 奥 川 敏 郎 (教授)

〔論文〕

衣料のクレーム事故対策と消費者教育 「甲南家政」第12号 昭和52年2月

◦ 奥 田 和 子 (助教授)

〔論文〕

醗酵食品の風味増強効果に関する研究(第3報)煮沸処理後の鯨肉に及ぼす有機酸および含窒素成分存在下におけるエタノールの影響 「家政学雑誌」第28巻, 昭和52年4月
2号 日本家政学会刊

醗酵食品の風味増強効果に関する研究(第4報)煮沸処理後の鯨肉に及ぼす炭水化物および無機塩存在下におけるエタノールの影響 「家政学雑誌」第28巻, 昭和52年6月
3号 日本家政学会刊

家庭における味噌の利用に関する研究(第1報)味噌汁の化学成分の分析値の多様性 「味噌の科学と技術」No. 昭和52年4月
278

- 家庭における味噌の利用に関する研究（第2報）味噌汁の化学成分と具の相関 「味噌の科学と技術」 No. 279 昭和52年5月
- 家庭における味噌の利用に関する研究（第3報）味噌汁の化学成分とだしの相関性 「味噌の科学と技術」 No. 280 昭和52年6月
- 家庭における味噌の利用に関する研究（第4報）ある集団における味噌の購入に関する調査 「味噌の科学と技術」 No. 282 昭和52年8月
- 家庭における味噌の利用に関する研究（第5報）ある集団における味噌の選択に関する調査 「味噌の科学と技術」 No. 283 昭和52年9月
- 家庭における味噌の利用に関する研究（第6報）味噌汁の飲食ひん度に関する調査 「味噌の科学と技術」 No. 284 昭和52年10月
- 家庭における味噌の利用に関する研究（第7報）味噌汁の目的および味の濃淡に関する研究 「味噌の科学と技術」 No. 285 昭和52年11月
- 家庭における味噌の利用に関する研究（第8報）味噌汁の調理におけるだしに関する研究 「味噌の科学と技術」 No. 286 昭和52年12月

〔学会発表〕

- 醸酵食品の風味増強効果に関する研究（第10報）浸漬および加熱後の鯨肉の水分含有率重量，水分および乾物量に及ぼすぶどう酒の影響 日本家政学会総会 昭和52年10月
（於 お茶の水女子大学）

。大 森 敏 江（講師）

〔学会発表〕

住居管理に関する研究 （第1報）一居住者による 安全管理の実態一	第29回日本家政学会総会	昭和52年10月
--	--------------	----------

住居管理に関する研究 （第2報）一生活管理の実 態一	日本家政学会関西支部 第48回研究発表会	昭和52年11月
----------------------------------	-------------------------	----------

。加 藤 信 行（講師）

〔論 文〕

手術用硬質絹糸に含まれるセ リシンによる細菌の増殖性	「医科器械学」 Vol.47, No. 10	昭和52年10月
-------------------------------	---------------------------	----------

モノカプリンとクエン酸およ びポリリン酸の併用による Salmonella typhimurium および Staphylococcus aureus に対する抗菌作用	「防菌防黴誌」 Vol. 5, No. 11	昭和52年11月
--	---------------------------	----------

〔学会発表〕

Salmonella typhimurium に対するモノカプリンとク エン酸およびポリリン酸の 併用効果	日本防菌防黴学会 （第4回年次大会）	昭和52年5月
--	-----------------------	---------

。秦 一 士（講師）

〔学会発表〕

P F Study の scoring に関 する研究	中国四国心理学会	昭和52年11月
--------------------------------	----------	----------